



講座情報 2014年1月

発行元 特定非営利活動法人 大人の学校

〒336-0021 さいたま市南区別所 5-1-11 生活クラブ生協内

TEL / FAX **048-866-9466**

メール

otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

ホームページ

http://otonanogakkou.org/



浦和中山道ゆるゆる 骨董市と神社のツアー



調神社

浦和の調(つきのみや)神社では、毎月第3土曜日に浦和ふるさと市という骨董市が開かれています。この骨董市と調神社を中心に、江戸の面影の残る中山道浦和宿を散策します。お昼は割烹料理屋さんで「麦とろ定食」をいただきます。【定員:12人】

1月25日(土) 午前10時 JR京浜東北線「浦和」駅改札でたところ集合
案内人:山野井美代さん(むかし山ガール、いま水平歩き女子、大人の学校スタッフ)
参加費:2,800円(大人の学校個人正会員 2,500円) 保険代・昼食代ふくむ

ニキビのスキンケア対策 講座

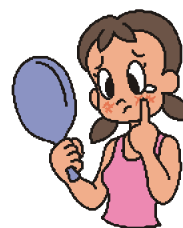
ニキビはどうしてできるのか?など基本的な原因を学び、ニキビができてにくいスキンケアと生活習慣について伺います。思春期ニキビや大人ニキビに悩んでいる方はぜひ参加してください。【定員:12人】

1月27日(月)10時半~12時半

場所:生活クラブ生協本部(JR埼京線「中浦和」駅下車 徒歩3分)

講師:笠井由美さん((ベントス21)を立ち上げ、講演活動、石けん運動を中心に活動中)

参加費:1,500円(大人の学校個人正会員 1,300円)



タイ式ヨガ ルーシーダットン 体験講座

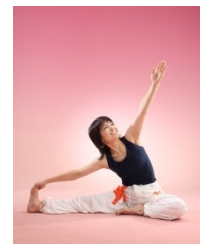
日常生活でのからだの使い方、筋肉にはゆがみが生じてきます。このゆがみがコリや血行不良、痛みの原因となります。簡単なストレッチでゆがみを改善、若々しい元気なからだを作っていきます。【定員:20人】

2月17日(月)10時半~12時半

場所:生活クラブ生協本部(JR埼京線「中浦和」駅下車 徒歩3分)

講師:MASAEさん(日本ルーシーダットン普及連盟認定インストラクター)

参加費:1,200円(大人の学校個人正会員 1,000円) バスタオルかマットを持参、うごきやすい服装で



生活クラブ本部会場の地図



さいたま寺子屋サロン

毎月第3土曜日 14時~16時

場所:生活クラブ生協本部 1階談話室

参加費:500円(資料やコーヒー代)

第43回 1月18日(土)

「トモダチニナルタメニ」

~今川さんのこれまでとこれから~

今川夏如さん(さいたま市第一号の

認定NPO法人「みんなの夢の音楽隊」理事長。

著書に「トモダチニナルタメニ」(新日本出版社)。

2娘のシングルパパ。



講座の報告

湯浅誠さん講演会

「誰もが不安のない社会を実現するために」

2013年11月27日(水)開催 埼玉会館にて



平日の午後でしたが、約80名の参加がありました。

会場は、湯浅さんのお話を聴きたいという方々の想いに包まれ、話し手と聴き手が一体となった講演会でした。たくさんの方から、「とてもよかった!」という声をいただいています。一人ひとりの心に響く講演会ができ、湯浅さんと参加されたみなさんに感謝です。

お話の中から印象に残ったことを2つ紹介します。

1つは、自己責任論の問題です。この言葉は、自己責任論ではなく他者責任論として使われている、つまり、人のせいにして他の意見を入れられないということ。そして、対話ができなくなり、話さないことによって自分を守っている。一方で、弱い自覚のある人は対話(自己内対話、他者との対話)によって対話能力を積み重ね、自分の中に社会の多様性を持つことができ、自分の持ち札、球種を増やすことができる。対話が少数派から多数派への民主的な手段であることを再確認しました。



もう1つは、「問いのたて方」についてです。これは、世の中への自分の向き合い方ということ。社会問題を考える時、自分のことと思わないと本人の問題にならない、それ以上の発展がないという話に納得。

参加されたみなさん、それぞれの活動を広げるために前に進めたでしょうか?



お寄せいただいた感想から

- ・とても刺激的な講演で、本を読むのとは違った感動がありました。(田村和年さん)
- ・理解を広める方法、考えさせられました。(全然できていないので)球種を増やしたいと思います。(森原元子さん)
- ・「人は自分の関心のあることしか関心がない」と新聞にもありましたが、まったくその通りだと思っています。関心をつくるためにはお話のなかにもあった「問いの立て方」や「出逢ってしまった」など、そこから生まれるその人の気づきがとても大切なことだと思いました。(中村博行さん)
- ・ツーカーのムラは居心地がいいのでつい閉じこもってしまいがち。「あの人(達)は理解していないのよね」等と言っていれば楽なのですが、それじゃ1%にも理解者を増やせない。しんどくても相手の服装や文法に合わせて入り込んで話しかけていこうよというお話だったように思います。ときどき、ああしんどいな~、あの評論家みたいにスパッと割りきって切り捨てられるとスッキリするし、楽なのにな~と思うことがありますが、それじゃこれ以上進めないよと言っていました。(Y・K)

(スタッフ ふ~やん)

随時受付中!

被災地を忘れない!

1冊の本がつなぐ応援の輪

大人の学校は、被災地を応援しています。岩手県陸前高田市立図書館再建のための寄付(本を届けて本の購入費用とする活動)を継続して行っています。被災地を忘れず、つながり続けるための取り組みとして今後も継続します。



賛同いただける方は、生活クラブ本部1階談話室内の大人の学校事務所まで本をお持ち下さい 取扱いできないもの...ISBNのない本、百科事典、個人出版本、マンガ、一般雑誌

◆大人の学校スタッフのつぶやき◆

澄んだ青空の下、かさかさとかわいた音がする里山の落ち葉の上を歩く。冬の落ち葉掃きの準備のひとつ、枝拾いを行った。紅葉がすすみ、葉っぱが全部落ちると、いよいよ落ち葉掃きの季節になる。畑の栄養、落ち葉堆肥を作るための落ち葉掃きは多くの人手を必要としている。毎年変わらない凜とした空気の冬枯れの林と、集まってくる人たちに会うのが楽しみだ。(ふ~やん)

